



## 頸城区の目指す子どもの姿

『ふるさと頸城を愛し、思いやりにあふれ、未来をたくましく切り拓く生徒』

**教育目標** 豊かな心を持ち、たくましく実践する生徒

**教育課題** 自律・自発と社会性 学ぶ意欲と思考力

## 目指す生徒の姿

- ・主体的に学び続け、新たな価値を生み出せる生徒
- ・互いの気持ちを尊重し、仲間と心が共鳴し合う生徒
- ・生活習慣の改善に取り組み、心身ともに健康な生活を送る生徒

話し合い活動を基盤とした高め合う集団

### 学力づくり

「主体的で対話的な学び」  
「基礎学力の向上」

### 絆づくり

「認め合い高め合う集団」  
「課題解決能力の向上」

### からだづくり

「望ましい生活習慣」  
「基礎体力の向上」

生徒

- 「なりたい自分」を目指し、基礎学力の向上に努めます。
- 学習時間を確保し、予習・復習などの家庭学習に取り組みます。  
1日あたりのめやす 1年生：70分 2年生：80分 3年生：90分
- ペア活動や話し合い活動に自分の考えをもって参加します。

- 差別、いじめをしません。見逃しません。許しません。
- 自他の人権を尊重して、温かな人間関係づくりをします。
- 多様な仲間との関わりと言葉かけを大切にし、絆を深めます。
- 地域の行事や校内の活動に進んで参加し、貢献します。

- 「早寝・早起き・朝ご飯」を実行します。
- 保健体育の授業や部活動に、主体的に参加します。
- 毎日、22時30分までには、すべてのメディアをシャットダウンします。

学校職員

- 誰もが安心して学べる授業をします。  
→授業の4ルール徹底  
→生徒の考えや思いを聞き取り、寄り添う指導の展開  
★授業評価アンケートで教師・生徒ともに肯定90%以上
- 誰もが学ぶ楽しさ・分かる喜びが実感できる授業をします。  
→明確な「課題」や「めあて」をもとに達成感を得られる授業づくり  
→誰もが活動に参加できる授業の導入  
★授業評価アンケートで教師・生徒ともに肯定90%以上
- 個に応じた学習内容の定着を図ります。(ICTの活用)  
→生徒の学習の取り組みを共有  
→学習相談の実施  
→基礎基本の定着に向けた個々の到達度の確認  
★授業評価アンケートで教師・生徒ともに肯定90%以上
- 生徒の思考力、判断力、表現力を向上させます。  
→生徒の表現活動(プレゼンテーション)の充実  
→ペア活動の充実による学び合いの推進  
→学びの振り返り  
★授業評価アンケートで教師・生徒ともに肯定90%以上

- 差別や偏見をもたない心、いじめをしない・見逃さない・許さない心を育成します。  
→部落問題学習、人権教育の実践、予防教育的生徒指導の推進  
★「いじめをしない、許さない集団づくりに努力している」肯定100%
- 社会性を育成します。  
→あいさつ・返事の励行、社会生活や集団生活のルールの遵守  
★「地域や校内でさわやかなあいさつを進んで行っている」肯定90%  
→学級の係活動や生徒会活動の充実、行事の充実  
★「さまざまな仲間と活動したり、言葉をかけあっている」肯定90%
- 自己有用感を育成します。  
→話し合い活動を活用した自浄力の向上、学級・学年の集団づくり  
→道徳教育の充実・絆イベント・授業等における表現力の向上  
★「係や当番の仕事をしっかり行い、仲間の役に立っている」肯定90%
- 地域の行事やボランティア活動への参加を働きかけます。  
→青少年育成会議、頸城区振興会、頸城区地域協議会、社会福祉協議会との連携・協働  
★「地域行事や校内外のボランティア活動に参加し、地域や学校に貢献している」肯定90%

- 望ましい生活習慣が身に付くよう指導します。  
→朝は6時30分までに起床、夜は11時までに就寝  
★「夜11時までに就寝することができた」肯定70%  
→22時30分までにはすべてのメディアをシャットダウン  
★「22時30分までにはメディアシャットダウンできた」肯定70%  
→定期的な生活習慣チェックの実施
- 発達段階を考慮した保健体育の指導計画の見直しと手立ての工夫をします。  
→保健体育の授業等では、意欲的な取組の工夫  
→学校生活において、体力向上のための意図的な運動量の確保
- 望ましいメディアとのかかわり方を身に付けさせます。  
→メディア利用のルールを考える機会を設定します。  
★「親子で話し合ってルールを決め、それを守らせている」肯定70%  
→生徒会、保護者や青少年健全育成会議との連携

地域  
保護者

- 家庭学習の習慣化に向け、学習する環境を整えます。
- 生徒の学びの状況や目標を学校と積極的に共有し、生徒が自身で改善を図れるように働きかけます。

- 学校行事やPTA活動への積極的な参加を促します。地域行事に中学生が参画できる場を設定し、参加を働きかけます。
- 大人から積極的にあいさつや声かけをします。

- 基本的生活習慣(早寝・早起き・朝ご飯)を習慣付けます。
- 「22時30分にはすべてのメディアのシャットダウン」に向け、家族ぐるみで取り組みます。

## 地域・保護者との連携

- 学校行事や学習活動では、地域施設や事業所など多くの皆様のご協力を得て実施します。
- 「頸城区青少年育成会議」「学校運営協議会」と連携・協働し、「あいさつ運動」「講演会」「児童委員・民生委員懇談会」などを実施し、地域や保護者の皆様との関わりを深めます。
- 地域・保護者の皆様が参加・来校する機会を適宜設定します。

地域と  
ともにある  
学校づくり

## 頸城中学校区の小中一貫教育(南川小・大湊小・明治小・頸城中)

- 学力向上：学ぶことのよさが分かり、課題解決やめあて達成に向けて友達とよりよく関わりながら主体的に学ぶ
- 豊かな心：思いやりの気持ちを持ち、相手の立場や役割を理解して、自分との違いを受け入れながら互いの人権を大切にする
- 健康づくり：自分の健康や生活に関心を持ち、主体的に判断して健康で活力ある生活を実践する